

国土地理院刊行 「五万分一地形図作成・所蔵目録」^①と館蔵地形図

河村克典

1、はじめに

文書館の業務の一つに、レファレンスサービスがある^①。館蔵の資料の他に、関連のものについても幅広く問い合わせがある。利用者に対して十分な対応ができるには、基礎的なデータの備えが必要となってくる。

絵図、地図に関しては、まず、梅田正による「山口県文書館架蔵絵図・地図目録」^②の成果が上げられる。これは、検索が難しい諸家文書などに含まれる絵図・地図について点検を行ったものである。また、梅村郁夫は山口県文書館蔵『行政資料目録、三、地図』^③の編集にあたり、

行政資料の地図だけではなく他の文書群に含まれる刊行地図も複製化して整理した。河村克典は「防長両国の国絵図関係史料」^④、「防長両国一枚絵図」^⑤、「明治・大正・昭和初期刊行の山口県全図」^⑥、「館蔵の海図」^⑦について報告した。

本稿では地図の基本図である五万分の一地形図を取り上げ、まず一九九七年に国土地理院から刊行された「五万分一地形図作成・所蔵目録」^⑧を元に館蔵の地形図の点検を行い、さらにこの目録を活用した利用者へのサービスを考えてみたい。

2、国土地理院刊行「五万分一地形図作成・所蔵目録」

「五万分一地形図作成・所蔵目録」が、国土地理院によって平成九年に作成された。この意義は地理教育、歴史地理学、また関連の分野にとって大きいと考える。地形図は「地表面の自然および人工物の位置・高さ・形状を基準点等に基づき縮尺に応じて正確詳細に表示した地図」⁹⁾で、これまでに縮尺が一万分の一、二万分の一、二万五千分の一、五万分の一の各地形図が刊行された¹⁰⁾。この中で五万分一地形図は明治期から現在まで十数回も改訂して刊行されており、日本全域の変貌を知るには優れた史料である。本書のあとがきに井山恒孝、喜多昭一、大堀和利、師橋辰夫、鈴木純子、清水靖夫、井口悦男、笹木義友、大森八四郎、森六一郎らの協力によるものであることが記されており、完成度の高い目録と知ることができる。

学校教育では、身近な地域の学習で新旧の地形図を使

う機会が見られる。また、特に歴史地理学の分野では、この新旧版の地形図を基礎資料とした研究が行われる。最近では、百年前と現在の五万分一地形図を使って、地域の変化を紹介した『地図で読む百年』¹¹⁾が編集された。しかし、このように新旧地形図を頻繁に利用しながら、地形図がどの程度刊行されているのが不明のままであった。この「五万分一地形図作成・所蔵目録」の作成により、五万分一地形図の刊行状況が明らかになった。

3、館蔵五万分一地形図

館蔵の地形図のうち山口県域について、「五万分一地形図作成・所蔵目録」を元に点検を行った。五万分一地形図を含む文書群は、毛利家文庫、三卿伝史料、行政資料、行政文書、御園家文書などである。毛利家文庫は、明治三三年、大正二年刊行のものが三五点、三卿伝史料は近畿から九州までの範囲のものが三〇六点見られる。また、『行政資料目録三』の文書群は、前述のように一

九五〇年代までの地図（原本）の他に、他の文書群に含まれる地図も複製して収集しており、この目録で当館が所蔵する五万分の一地形図の大部分を把握することができる。

館蔵の五万分一地形図についての点検の結果は、表のとおりである。当館が所蔵しているものについては、請求番号を記した。また、今回、国土地理院刊行「五万分一地形図作成・所蔵目録」に掲載されていない地図が二点あることが分かった。このうち、長門峡（地図昭和28—9）は「明治三十二年測圖同二十四年応急修正」「応急修正版」「五万分一地形圖山口七號（共十五面）」「昭和二十六年九月二十五日印刷同九月三十日發行」「著作権所有印刷兼発行者 地理調査所」、また、「小串村」（請求番号、地図明治32—3）は「明治三十年測圖同三十二年製版」「明治三十二年六月二十五日印刷同六月三十日發行」「著作権所有発行者 大日本帝国測量部」と記載されている。

目録に記載の情報だけではどの図に該当するか判断が困難なものとしては、「須佐」（請求番号、地図昭和10年代—5、戦前戦後土木336）、「西市」（昭和6—9、戦前A土木30）、「宇部東」（昭和6—12）がある。「萩」（昭和26—12）「昭和二十六年四月二十五日印刷、同四月三十日発行発行」は、「五万分一地形図作成・所蔵目録」と一致する地図は見られないが、記載の誤りで「昭和二十六年四月二十五日」の図に該当するものと考えられる。これらは、現物で確認を行う必要がある。

「五万分一地形図作成・所蔵目録」の最後の「目録利用の各位へのお願ひ」の中で、「未収録の地形図にお気づきの折には、……」とあり、今後、この目録に掲載された地図以外に、新たなものが出てくる可能性が示されている。本目録がさらに多くに機関、利用者知られることを望みたい。

4、山口県域「地形図」データベース

新旧版の五万分の一地形図が身近に利用できるためには、県立の機関において次のような整備を進めて行く必要があると考ええる。

① 山口県域の五万分の一地形図はどのようなものが刊行されているか、利用者に情報を提供する。具体的には、「五万分一地形図作成・所蔵目録」と国土地理院のホームページを紹介するとともに、それらを合わせたデータベースを備える。

② 次の段階として、利用者が地形図を閲覧したい場合、どこでそれが可能かが分かるようにする。まず、県内の文書館、図書館などで直接閲覧ができるものは、どうか。また、県内の機関が所蔵していない場合、県外ではどこの機関が持っているか。それらの情報を、①のデータベースに記載する。

③ この情報は県立の機関が備え、利用者からの問い合わせがあったら、
 ようになった。

② 国土地理院刊行「五万分一地形図作成・所蔵目録」を元に、館蔵の山口県域「五万分一地形図」を点検し、各図の所蔵の有無を確認した。また、その際「五万分一地形図作成・所蔵目録」には掲載されていない地形図として、「長門峡」(昭和二十六年九月三十日刊行)、「小串村」(明治三十二年六月二十五日刊行)があることが分かった。

③ 地元の地理学、地理教育などの発展を考えると、まず、所蔵先を示した山口県域の五万分一地形図データベースが作成され、さらに、それらの原本、または複製物が整備されることが必要だと考える。

(注)

- (1) 山口県文書館条例、第六条、文書の利用に關し参考となる助言及び案内を行うこと。「山口県文書館例規集」、山口県文書館、一九九八年。
- (2) 梅田正(一九八九・一九九〇)・・・山口県文書館架蔵絵図・

わけがあった場合には提供する。また、この情報は、中、高等学校の社会科、地歴科の教員へも簡易な印刷物、フロッピーディスクなどを使って知らせる。

④ 県内の機関が所蔵していない地形図については、原本を購入したり、複製物を作成して備える。この業務は、将来、県の地図センター的な役割を行う機関が行うことになる。埼玉県の場合には、埼玉県立文書館に地図センターが、岐阜県は岐阜県図書館に世界分布図センターが設置されて、利用者へのサービスが行われている。

5、おわりに

本稿では、地図の基本図である五万分一地形図を事例に、山口県域地図データベースについて検討した。

① 一九九七年に国土地理院によって刊行された「五万分一地形図作成・所蔵目録」を紹介した。これにより、五万分一地形図の刊行状況を知ることができる

地図目録(一)(二)、山口県文書館研究紀要、第一六、一七号。

(3) 山口県文書館(一九九六)・・・『山口県文書館蔵行政資料目録三、地図、一九五〇年代まで』、山口県文書館。

(4) 河村克典(一九九九)・・・周防長門両国「国絵図」関係史料、山口県文書館研究紀要、第二六号。

(5) 河村克典(二〇〇〇)・・・国絵図との関連で作成された防長両国一枚絵図、山口県地方史研究、第八四号。

(6) 河村克典(二〇〇〇)・・・明治・大正・昭和初期刊行の山口県全図、山口県文書館 研究紀要、第二七号。

(7) 河村克典(二〇〇二)・・・館蔵の海図について、山口県文書館 研究紀要、第二八号。

(8) 国土地理院地図部(一九九七)・・・『五万分一地形図作成・所蔵目録』、国土地理院所蔵、地図・地理史料目録Ⅱ、国土地理院。

(9) 日本国際地図学会(一九八五)・・・『地図学用語辞典』、技報堂出版株式会社。

(10) 測量・地図百年史編集委員会(一九七〇)・・・『測量・地図百年史』、財団法人日本測量協会。

(11) 平岡昭利編(一九九九)・・・『中国四国・地図で読む百年』、古今書院。

	36測38補測	IV	S 41.10.30	切替図式	
	44編	IV	S 45. 7.30	昭40(44)式	
	48修	IV	S 49. 1.30	"	
	54修	IV	S 56. 6.30	"	
	61修	IV	S 63. 6.30	"	
旧新湊	明32測	I	記載なし	明33式	
	"	I	M36.	"	
	"	III	M37. 3.30	"	明治37-3
旧新港	"	I	T 3. 4.30	"	※大正3-24、毛利家259-7
	42鉄補	I	S 2. 3.30	"	※昭和2-1、戦前B2344
大竹	昭2修	I	S 5.11.30	大6式	※昭和5-2、戦前B2687
	"	I	S 21.11.30	"	戦後版
	23資修	I	S 23. 6.30	"	昭和23-2
	24応修	I	S 26.11.30	"	昭和26-3
	"	I	S 30. 5.30	"	
	"	I	S 32. 3.30	"	
	32要修	III	S 34.11.30	昭30式	東10°4延伸
	37資修	III	S 37. 7.30	"	"
	36測38補測	IV	S 41.10.30	切替図式	
	45資修	IV	S 45. 7.30	"	
	45編	IV	S 46. 8.30	昭40(44)式	
	48修	IV	S 48.11.30	"	
	50修	IV	S 52. 3.30	"	
	53修	IV	S 55. 1.30	"	
	61修	IV	S 63. 6.30	"	
	平2修	IV	H 3. 9. 1	平元式	
旧岩国	明27測	I	M36.9.30	明33式	明治36-3
	"	III	M37.3.30	"	
	43鉄補	I	M44.3.30	"	※明治44-24、毛利家259-8
"	昭2修縮	I	S 6. 2.28	大6式	秘図 昭和6-1
	7鉄補	I	S 8. 8.30	"	秘図 ※昭和8-1、戦前A土木90
	"	I	S 22. 2.28	"	戦後版
	23資修	I	S 23. 8.30	"	昭和23-3
	24応修	I	S 26.11.30	"	昭和26-4
	"	I	S 29. 7.30	"	
	"	I	S 31.12.28	"	
岩国	32要修	III	S 35. 2.28	昭30式	
"	37資修	III	S 37. 7.30	"	
	36測38補測	IV	S 41.11.30	切替図式	
	45資修	IV	S 45. 8.30	"	
	46編	IV	S 46. 9.30	昭40(44)式	
	48修	IV	S 49. 3.30	"	
	50修	IV	S 52. 3.30	"	
	53修	IV	S 55. 6.30	"	
	61修	IV	S 63. 4.30	"	

表1 国土地理院刊行「5万分1地形図作成・所蔵目録」(山口県域)と館蔵地形図

- 注) 1. 本表は国土地理院刊行「5万分1地形図作成・所蔵目録」の山口県域に、山口県文書館所蔵の情報を加えたものである。
 2. 表中の「★」は、「五万分1地形図作成・所蔵目録」には記載されていない地図を示す。
 3. 表中の凡例については、「5万分1地形図作成・所蔵目録」を参照。
 4. 「※」は複製物を示す。
 5. 「×」は、調査中を示す。本文を参照。

図名	図	歴	色数	発行日	図式	備考	山口県文書館所蔵
旧巖嶋	明治27・32測	I	記載なし		明28式	秘図	
"	"	I	M37.11.30		"	秘図	
巖嶋	大14修	I	S 3. 6.25		大6式	秘図	
	昭7鉄補	I	S 8. 7.25		"	秘図	
	"	I	S 21. 8.25		"	戦後版	
	"	I	S 22. 6.30		"	戦後版	
	23資修	I	S 23. 6.30		"		
	24応修	I	S 26.10.30		"		
	"	I	S 32. 5.30		"		
	36測38補修	IV	S 42. 1.30		切替図式		
	45編	IV	S 45. 8.30		昭40(44)式		
	50修	IV	S 52. 3.30		"		
	53修	IV	S 55.11.30		"		
	平2修	VI	H 3. 9. 1		平元式		
旧柱嶋	明32測	I	記載なし		明33式		
"	"	I	M37.11.30		"	秘図	
柱嶋	大14修	I	S 2.12.25		大6式	秘図	
"	"	I	S 21. 8.25		"	戦後版	
"	"	I	S 23.12.28		"	戦後版	昭和23-1
	昭20資修	I	"		"		
	24応修	I	S 26.12.28		"		昭和26-1
	"	I	S 31.12.28		"		
	36測38補測	IV	S 42. 4.30		切替図式		
	45編	IV	S 45. 9.30		昭40(44)式		
	53修	IV	S 55. 6.30		"		
	平2修	IV	H 3. 5. 1		平元式		
津田	明32測	I	記載なし		明26式		
	"	I	M35		"		
	"	III	M37. 3.30		"		明治37-1
	"	I	T 3. 4.30		"		※大正3-23、毛利家259-6
	"	I	S 2. 3.30		"		
"	昭2修	I	S 5. 9.30		大6式		※昭和5-1、戦前A土木90
	"	I	記載なし		"	(参)	
	"	I	S 21.11.30		"	戦後版	
	24資修	I	S 24. 4.30		"		
	24応修	I	S 26. 9.30		"		昭和26-2

	昭22-4	戦後版			
24応修	I S 25.11.30	"			昭和25-5
"	I S 33. 7.30	"			
昭36測38補測	IV S 42. 6.30	切替図式			
44編	IV S 46. 2.28	昭40式			
54修	IV S 56. 9.30	"			
平5修	IV H 6. 1. 1	平元式			
飯浦	明32測	I M34. 6.30	明28式		明治34-52
"	III M36. 9.30	"			
昭2鉄補	I S 5. 5.30	"			昭和5-4
7要修	I S 8.12.28	"			
"	I 記載なし	" (参)			
"	I 記載なし	" (内)戦後版			
"	I S 22. 3.30	" 戦後版			昭和22-5
24応修	I S 25.12.28	"			昭和25-6
"	I S 34. 1.30	"			
36測38補測	IV S 42. 3.30	切替図式			
44資修	IV S 46. 2.28	"			
45編	IV S 48. 3.30	昭40(44)式			
56修	IV S 58. 8.30	"			
平3修	IV H 5. 8. 1	平元式			
旧見嶋	明32測	I M34. 6.30	明28式		明治34-54
"	III M36. 9.30	"			
見嶋	昭11修	I S 12. 2.25	大6式 秘図		
"	I S 12.12.25	" 秘図			昭和12-1
"	I S 21. 8.25	" 戦後版			昭和21-5
24応修	I S 26.11.30	"			
"	I S 32.10.30	"			
36測38補測	IV S 42. 3.30	"			
44資修	IV S 45. 4.30	"			
45編	IV S 47. 2.28	昭40(44)式			
55修	IV S 56.12.28	"			
平2修	IV H 3.11. 1	平元式			
津和壑	明32測	I M34.6.30	明28式		明治34-56
"	III M36.12.28	"			
昭2鉄補	I S 5. 5.30	"			
7要修	I S 9. 9.30	"			
"	I 記載なし	" (内)戦後版			昭和00年代-4
"	I S 22. 2.28	" 戦後版			
24応修	I S 25.12.28	"			昭和25-7
津和野	36測38補測40資修	IV S 41.10.30	切替図式		
44資修	IV S 45.10.30	"			
45編	IV S 47. 7.30	昭40(44)式			
60修	IV S 60.12.28	"			

	平6修	IV H 7. 4. 1	平元式		
久賀	明32測	I M34.12.28	明28式 秘図		明治34-47
"	III M38. 9.30	"	秘図		
昭3修	I S 5. 5.25	大6式	秘図		
"	I S 21. 8.25	"	戦後版		
"	I S 21. 8.30	"	戦後版		昭和21-2
24応修	I S 26.11.30	"	"		
"	I S 31.11.30	"	"		
"	I S 37. 8.30	"	"		
36測38補測	IV S 42. 3.30	切替図式	東10°4延伸		
44編	IV S 45. 9.30	昭40(44)式			
54修	IV S 57. 3.30	"			
平5修	IV H 6. 2. 1	平元式			
旧青嶋	明32測	I M34. 6.30	明28式		明治34-50
"	III M38. 9.30	"			
青島	昭2修	I S 5. 1.30	大6式		
"	I S 21. 4.25	"	戦後版		
"	I S 21. 4.30	"	戦後版		昭和21-4
24応修	I S 25.11.30	"	"		昭和25-3
"	I S 32. 5.30	"	"		
36測38補測	IV S 42. 3.30	切替図式	東10°4延伸		
44編	IV S 45.10.30	昭40(44)式			
54修	IV S 56. 2.28	"			
平5修	IV H 6. 9. 1	平元式			
旧柳井津	明治32測	I M35.12.28	明33式		明治35-16
"	III M38. 9.30	"			
柳井	昭2修	I S 6. 1.30	大6式		※昭和6-2、戦前A土木90
"	I S 21. 8.25	"	"		
"	I S 22. 9.30	"	"		
22資修	I "	"	"		昭和22-3
24応修	I S 26. 9.30	"	"		昭和26-5
"	I S 29. 5.30	"	"		
"	I S 33. 6.30	"	"		
36測38補測	IV S 42. 3.30	切替図式			
45編	IV S 45. 9.30	昭40(44)式			
50修	IV S 52. 3.30	"			
53修	IV S 56. 2.28	"			
61修	IV S 63. 7.30	"			
平5修	IV H 6. 6. 1	平元式			
旧上関	明治32測	I M35.12.28	明28式		明治35-20
"	III M38. 9.30	"			
室津	昭2修	I S 6. 3.30	大6式		※昭和6-3、戦前戦後土木266
"	I S 21. 8.25	"	戦後版		

	45編	IV	S 47. 3.30	昭40(44)式	
	57修	IV	S 58.12.28	"	
	平4修	IV	H 5. 1. 1	平元式	
徳佐中	明32測	I	M35. 9.30	明28式	明治35-27
	"	III	M36.12.28	"	
	大10鉄補	I	T 13. 3.30	"	※大正13-1、戦前B2330
	昭2鉄補	I	S 5. 4.30	"	※昭和5-7、戦前A土木90
	7要修	I	S 9.10.30	"	※昭和9-2、戦前A土木237
	"	I	記載なし	"	(参)
	"	I	記載なし	"	(内)戦後版
	"	I	S 22. 3.30	"	戦後版
	24応修	I	S 25.12.28	"	※昭和25-9、図書290
	"	I	S 34. 5.30	"	
	36測38補測40資修	IV	S 42. 6.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 4.30	"	
	45編	IV	S 46.10.30	昭40(44)式	
	57修	IV	S 59. 1.30	"	
	平4修	IV	H 5. 7. 1	平元式	
旧堀	明32測	I	M35. 6.30	明28式	明治35-29
	"	III	M36.12.28	"	
	大10鉄補	I	T 13. 3.30	"	※大正13-2、戦前B2345
長門峽	昭2修	I	S 6. 7.30	大6式	昭和6-5
	"	I	記載なし	"	(内)戦後版
	"	I	S 22. 2.28	"	戦後版
	24応修	II	★S 26. 9.30	"	昭和22-8
	24応修	I	S 27. 5.30	"	昭和26-9
	32要修	III	S 35. 2.28	"	※昭和27-1、戦前戦後土木574
	36測38補測40資修	IV	S 42. 3.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 3.30	"	
	45編	IV	S 46.12.28	昭40(44)式	
	60修	IV	S 61. 1.30	"	
三田尻	明32測	I	M35. 6.30	明28式	明治35-31
	"	III	M36.12.28	"	
	大10鉄補	I	T 12.12.23	"	※大正12-1、戦前B2344
防府	昭2修	I	S 5.12.28	大6式	昭和5-8
	"	I	S 13. 7.25	"	秘図
	"	I	S 13. 7.30	"	要塞部空白
	"	I	S 21.11.30	"	戦後版
	24資修	I	S 24. 6.30	"	
	24応修	I	S 26.11.30	"	昭和26-10
	"	I	S 30. 7.30	"	
	32要修	III	S 34. 7.30	昭30式	昭和34-4
	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 9.30	"	

鹿野	明32測	I	M34. 6.30	明28式	昭和34-59
	"	III	M36.12.28	"	
	昭2要修	I	S 6. 2.28	"	※昭和6-4、戦前A土木237
	"	I	S 22. 2.28	"	戦後版
	"	I	"	"	戦後版、行政修正
	24応修	I	S 26. 8.30	"	昭和26-4
	"	I	S 33. 6.30	"	
鹿野	32二要修	III	S 34. 7.30	昭30式	
	36資修37資修	III	S 37. 7.30	"	
	36測38補測	IV	S 41.11.30	切替図式	
	45編	IV	S 46. 8.30	昭40(44)式	
	60修	IV	S 61. 1.30	"	
旧徳山	明32測	I	M34. 6.30	明28式	明治34-61
	"	III	M36.12.28	"	
	昭2修	I	S 6. 6.30	大6式	秘図
	7鉄補	I	S 8. 8.30	"	※昭和8-2、戦前A土木90
	"	I	"	"	戦時改措版
	"	I	S 13. 7.25	"	秘図
旧須々本郷	"	I	S 13. 7.30	"	要塞部空白
徳山	"	I	S 21.11.30	"	戦後版
	24資修	I	S 24. 3.30	"	
	24応修	I	S 26.10.30	"	昭和26-7
	"	I	S 28. 2.28	"	
	"	I	S 32.11.30	"	
	32要修	III	S 35. 4.30	昭30式	
	36測38補測40資修	IV	S 42. 4.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 6.30	"	
	45編	IV	S 46. 7.30	昭40(44)式	
	48修	IV	S 48.11.30	"	
	昭50修	IV	S 52. 2.28	"	
	53修	IV	S 55. 3.30	"	
	63修	IV	H元. 8. 1	"	
	平2修	IV	H 3.10. 1	平元式	
須佐	明32測	I	M35. 9.30	明28式	明治35-25
	"	III	M36.12.28	"	
	昭2鉄補	I	S 5. 9.30	"	※昭和5-6、戦前A土木90
	7要修	I	S 9.10.30	"	※昭和9-1、戦前A土木237
	"	I	記載なし	"	(参)
	"	I	記載なし	"	(内)戦後版
	"	I	S 22. 3.30	"	戦後版
	24応修	I	S 26. 8.30	"	昭和22-7
	"	I	S 29.10.30	"	昭和26-8
	"	I	S 33. 1.30	"	
	測38補測	IV	S 41.10.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 8.30	"	

		I	"	"	戦時改描版	
		I	記載なし	"	(参)	
		I	S 21.10.30	"	戦後版	
	24応修	I	S 25.11.30	"		※昭和25-10、戦前戦後土木61
	32要修	III	S 35. 3.30	昭30式		
	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式		
	44資修	IV	S 44.12.28	"		
	45編	IV	S 47. 5.30	昭40(44)式		
	48修	IV	S 50. 2.28	"		
	56修	IV	S 57. 1.30	"		
	平元修	IV	H 3. 1. 1	平元式		
小郡	明32測	I	M36.12.28	明28式	昭和36-5	
	"	III	"	"		
	42鉄補	I	M44. 3.30	"	明治44-27	
	大10鉄補	I	T 13. 3.30	"	※大正13-3、戦前B2508	
	昭2修	I	S 6. 4.30	大6式	昭和6-12	
	"	I	"	"	戦時改描版	
	15部収縮	I	S 16. 4.30	"		
	"	I	"	"	戦時改描版	
	"	I	記載なし	"	(内)戦後版	
	"	I	S 22. 2.28	"	戦後版	昭和22-9
	22資修	I	"	"		
	24応修	I	S 26. 3.30	"	昭和26-14	
	"	I	S 30. 4.30	"		
	"	I	S 32.11.30	"		
	32要修	III	S 34.11.30	昭30式		
	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式		
	44資修	IV	S 45. 6.30	"		
	46編	IV	S 46. 9.30	昭40(44)式		
	48修	IV	S 49. 2.28	"		
	51修	IV	S 52. 3.30	"		
	56修	IV	S 56.12.28	"		
	63修	IV	H元.10. 1	"		
	平2修	IV	H 2.12. 1	平元式		
仙崎	明治30測	I	M34.6.30	明28式	明治34-67	
	"	III	M36.12.28	"		
	昭2要修	I	S 5. 4.30	"	※昭和5-10、戦前A土木90	
	7鉄補	I	S 9. 7.30	"	秘図	※昭和9-3、戦前A土木376
	"	I	S 17.12.28	"	要塞部空白	
	"	I	記載なし	"	(参)	
	"	I	S 21.10.30	"		昭和21-7
	24応修	I	S 26. 4.30	"		
	36測38補測	IV	S 41.10.30	切替図式		
	44資修	IV	S 45.12.28	"		
	昭45編	IV	S 46. 7.30	昭40(44)式		

	46編	IV	S 47. 1.30	昭40(44)式		
	48修	IV	S 50. 3.30	"		
	51修	IV	S 51. 9.30	"		
	53修	IV	S 54.12.28	"		
	63修	IV	H元. 2.28	"		
	平2修	IV	H 3.10. 1	平元式		
旧相嶋	明32測	I	M34.6.30	明28式	明治34-65	
	"	III	M36.12.28	"		
相島	昭2要修	I	S 4. 9.30	"	※昭和4-4、戦前土木266	
	7鉄補	I	S 9. 8.30	"		
	"	I	記載なし	"	(参)	
	"	I	記載なし	"	(内)戦後版	
	"	I	S 22. 2.28	"	戦後版	
	24応修	I	S 26.12.28	"	昭和26-11	
	"	I	S 30. 7.30	"		
	36測38補測	IV	S 42. 3.30	切替図式		
	44資修	IV	S 46. 4.30	"		
	45編	IV	S 47. 5.30	昭40(44)式		
	53修	IV	S 55.12.28	"		
	平元修	IV	H 3. 4. 1	平元式		
萩	明32測	I	M35. 9.30	明28式	明治35-34	
	"	III	M36.12.28	"		
	昭2要修	I	S 5. 3.30	"	※昭和5-9、戦前A土木90	
	7鉄補	I	S 8.11.30	"	昭和8-4	
	15部修	I	S 16. 7.30	"		
	"	I	"	"	戦時改描版	
	"	I	記載なし	"	(参)	
	"	I	S 21.11.30	"	戦後版	※昭和21-6、戦前戦後土木557
	24応修	I	S 26. 4.25	"		
	24応修	I	★S 26. 4.30	"	×昭和26-12	
	"	I	S 29. 7.30	"		
	"	I	S 33. 6.30	"		
	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式		
	44資修	IV	S 45. 3.30	"		
	45編	IV	S 47. 5.30	昭40(44)式		
	54修	IV	S 55. 8.30	"		
	平元修	IV	H 3. 2. 1	平元式		
山口	明32測	I	M35. 6.30	明28式	明治35-38	
	"	III	M36.12.28	"		
	42鉄補	I	M44. 2.28	"	明治44-25	
	大10鉄補	I	T 12.12.28	"	※大正12-2、戦前B2344	
	昭2修	I	S 6. 2.28	大6式	※昭和6-7、戦前A土木237	
	"	I	"	"	戦時改描版	
	15部収縮	I	S 16. 4.30	"		

旧祝嶋	明32測	I	M34. 6.30	明28式	明治34-73
"	"	III	M38. 9.30	"	
祝島	昭11修	I	S 12.10.30	大6式	
"	"	I	記載なし	" (参)	
"	"	I	S 21. 8.25	" 戦後版	昭和21-10
"	"	I	S 21. 8.30	" 戦後版	
"	24応修	I	S 26. 9.30	"	
"	"	I	S 35. 9.30	" 以降1号へ併合	
旧室積	明32測	I	M35.12.28	明28式	明治35-39
"	"	III	M38. 9.30	"	
"	昭2修	I	S 6. 3.30	大6式	※昭和6-10、戦前B2789
"	"	I	S 13. 7.25	" 秘図	
"	"	I	S 13. 7.30	" 要塞部空白	※昭和13-4、戦前A土木237
"	"	I	S 21. 6.25	" 戦後版、要塞部空白	
"	22資修	I	S 22. 9.30	"	
"	24応修	I	S 25.11.30	"	昭和25-11
"	"	I	S 27. 8.30	"	昭和27-2
光	"	I	S 32. 6.30	"	
"	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式	2号祝島を挿
"	45編	IV	S 46. 7.30	昭40式	
"	51修	IV	S 51.10.30	"	
"	53修	IV	S 55. 7.30	"	
"	平元修	IV	H 元.12. 1	平元式	
"	3修	IV	H 3.10. 1	"	
旧野嶋	明32測	I	M35. 3.30	明28式	明治35-42
"	"	III	M38. 9.30	"	
野島	昭2修	I	S 6. 3.30	大6式	※昭和6-11、戦前B2809
"	"	I	S 13. 7.25	" 秘図	
旧小田	"	I	S 13. 7.30	" 要塞部空白	
野島	"	I	記載なし	" (参)	
"	"	I	S 21. 5.25	" 戦後版、要塞部空白	
"	23資修	I	S 23. 2.28	"	
"	2修	I	S 23. 3.30	" 戦後版	昭和23-5
"	24応修	I	S 26.11.30	"	
"	36測38補測	IV	S 42. 3.30	"	
"	44資修	IV	S 45. 5.30	"	
"	45編	IV	S 46. 7.30	昭40(44)式	
"	53修	IV	S 55.12.28	"	
"	63修	IV	H 2. 3. 1	"	
"	平3修	IV	H 4. 4. 1	平元式	
旧床波	明32測	I	M35. 9.30	明28式	明治35-44
"	"	III	M38. 9.30	"	
宇部東部	昭2修	I	S 6. 3.30	大6式	×昭和6-12
"	"	I	"	" 戦時改描版	×昭和6-12

	48修	IV	S 50. 1.30	"	
	56修	IV	S 56.10.30	"	
	平2修	IV	H 4. 4. 1	平元式	
西市	明30測	I	M34. 6.30	明28式	明治34-71
"	"	III	M36.12.28	"	
"	42鉄補	I	M44. 2.28	"	明治44-28
"	昭2要修	I	S 6. 2.28	" 秘図	×※昭和6-9、戦前A土木90
"	"	I	"	" 戦時改描版	×※昭和6-9、戦前A土木90
"	"	I	S 17.12.28	" 要塞部空白	
"	"	I	記載なし	" (参)	
"	"	I	S 21.10.30	" 戦時版	昭和21-8
"	24応修	I	S 26. 8.30	"	※昭和26-16、戦後A土木26
"	"	I	S 29. 8.30	"	
"	"	I	S 32. 6.30	"	
"	"	I	S 37. 8.30	"	
"	36測38補測	IV	S 41.11.30	切替図式	
"	44資修	IV	S 45. 6.30	"	
"	45編	IV	S 47. 4.30	昭40(44)式	
"	48修	IV	S 50. 7.30	"	
"	56修	IV	S 57. 3.30	"	
"	平2修	IV	H 4.12. 1	平元式	
旧船木	明30測	I	記載なし	"	
"	"	I	M32. 6.28	明28式 秘図	
"	"	III	M38. 9.30	" 要塞部空白	明治38-2
"	42鉄補	I	M44. 2.10	"	
"	30測	I	T 3. 4.30	" 要塞部空白	大正3-25
"	大11修	I	T 15. 8.25	大6式	
"	"	I	S 2. 1.30	" 要塞部空白	※昭和2-2、戦前A土木90
"	昭11二収縮	I	S 12. 7.25	" 秘図	
"	"	I	S 13. 4.30	" 要塞部空白	※昭和13-3、戦前A土木237
"	"	I	記載なし	"	
"	"	I	S 21.10.30	" 戦後版	昭和21-9
"	24資修	I	S 24. 2.28	"	※昭和24-3、戦後A土木18
"	24応修	I	S 26.11.30	"	昭和26-17
"	"	I	S 30. 8.25	"	
"	32要修	III	S 35. 3.30	昭30式	
厚狭	"	III	"	"	
"	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式	
"	44資修	IV	S 45. 6.30	"	
"	46編	IV	S 47. 8.30	昭40(44)式	
"	48修	IV	S 49.12.28	"	
"	51修	IV	S 52. 1.30	"	
"	55修	IV	S 57.12.28	"	
"	平3修	IV	H 5. 1. 1	平元式	

	45編	IV	S 47. 3.30	昭40(44)式	
	55修	IV	S 57. 6.30	"	
	平2修	IV	H 4. 4. 1	平元式	
旧小串村	明30測	I	★M32. 6.30	明28式	※明治32-3、三卿伝1739
"	"	I	M34. 6.30	"	明治34-77
"	"	III	M36. 6.30	"	
小串	大11修	I	T 14. 4.25	大6式 秘図	
	昭2鉄補	I	S 4. 7.25	" 秘図	
	7鉄補	I	S 8.10.25	" 秘図	
	11二修縮	I	"	" 秘図	
	"	I	S 21.10.30	" 戦後版	
	24応修	I	S 25.11.30	"	昭和25-13
	"	I	"	" 前図の行区修正	
	"	I	S 26. 9.30	"	
	"	I	S 33. 6.30	"	
	"	I	S 37. 8.30	"	
	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 7.30	"	
	45編	IV	S 47. 3.30	昭40(44)式	
	55修	IV	S 56.10.30	"	
	平2修	IV	H 4. 2. 1	平元式	
安岡	明30測	I	記載なし	明28式 秘図	
旧室津下	"	III	M38. 9.30	" 要塞部空白	明治38-12
"	"	I	T 3. 4.30	" 要塞部空白	
安岡	大11修	I	T 14. 5.25	大6式 秘図	
	昭6鉄補	I	S 7. 7.25	" 秘図	
	11二収縮	I	S 12. 6.25	" 秘図	
	"	I	S 21.10.30	" 戦後版	※昭和21-14、戦前戦後土木557
	"	I	"	" 戦後版、行区修正	
	22資修	I	S 22.10.30	"	
	26応修	I	S 26. 9.30	"	昭和26-21
	36測38補測	IV	S 41.11.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 6.30	"	
	45編	IV	S 46.11.30	昭40(44)式	
	昭48修	IV	S 50. 4.30	昭40(44)式	
	55修	IV	S 57. 9.30	"	
	平3修	IV	H 4.12. 1	平元式	
旧白嶋				図歴は5に記載	
旧沖嶋				図歴は9に記載	
小倉	明33測	I	記載なし	秘図	
"	"	I	M36. 3.31	秘図	
	大12修	I	T 14.10.25	大6式 秘図	
	昭6鉄補	I	S 7. 7.25	" 秘図	
	11二修補	I	"	" 秘図	

	"	I	記載なし	" (参)	
	"	I	S 21. 5.25	" 戦後版	
	23資修	I	S 23.12.28	"	
	24資修	I	S 24. 2.28	"	昭和24-4
	24応修	I	S 26.11.30	"	昭和26-19
	"	I	S 30. 5.30	"	
	36測38補測	IV	S 42. 5.30	"	
	44資修	IV	S 45. 2.28	"	
	46編	IV	S 47. 7.30	昭40(44)式	
	48修	IV	S 50. 3.30	"	
	51修	IV	S 52. 3.30	"	
	56修	IV	S 57. 9.30	"	
	平元修	IV	H 2. 3. 1	平元式	
	3修	IV	H 4. 2. 1	"	
旧小野田	明30測	I	記載なし	明28式 秘図	
"	"	III	M38. 9.30	" 要塞部空白	明治38-3
"	"	I	T 3. 4.30	" 要塞部空白	大正3-27
宇部	大11修	I	T 14. 8.25	大6式 秘図	
	"	I	S 2. 1.30	" 要塞部空白	昭和2-3
	昭7鉄補	I	S 9. 3.25	" 秘図	
	"	I	S 9. 6.30	" 要塞部空白	※昭和9-4、戦前A土木224
	11二修	I	S 12. 6.25	" 秘図	
	"	I	S 13. 4.30	" 戦後版	※昭和13-5、戦前A土木406
	"	I	S 21.10.30	" 戦後版	
	24応修	II	S 25.10.30	"	昭和25-12
	"	I	S 28. 6.30	"	
	"	I	S 31.12.28	"	
	"	I	S 35. 7.30	"	
	昭36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 5.30	"	
	46編	IV	S 46.12.28	昭40(44)式	
	51修	IV	S 52. 3.30	"	
	55修	IV	S 57. 7.30	"	
	平元修	IV	H 2. 3. 1	平元式	
	3修	IV	H 3.11. 1	"	
旧阿川村	明30測	I	M34. 6.30	明28式	明治34-75
"	"	III	M36. 6.30	"	
阿川	大11修	I	T 13.12.28	大6式	※大正13-4、戦前A土木282
	昭7鉄補	I	S 9.11.30	"	※昭和9-5、戦前戦後土木266
	11二修	I	S 11.11.25	" 秘図	
	"	I	S 21.11.30	" 戦後版	昭和21-13
	"	I	S 22.11.30	" 戦後版	
	24応修	I	S 26. 9.30	"	昭和26-20
	36測38補測	IV	S 42. 6.30	切替図式	
	44資修	IV	S 45. 8.30	"	

"	I	S 21.10.30	"	戦後版	
"	I	S 23. 4.30	"	戦後版	昭和23-6
23資修	I	"	"		
26応修	I	S 27. 4.30	"	(水部横線)	
"	I	S 35. 7.30	"	"	
35測38補測	IV	S 42. 4.30		切替図式	
43資修	IV	S 43.10.30	"	"	
47編	IV	S 48. 8.30		昭40(44)式	
49修	IV	S 49.12.28	"	"	
52修	IV	S 53. 3.30	"	"	
57修	IV	S 58. 2.28	"	"	
61修	IV	S 62. 8.30	"	"	
平3修	IV	H 5. 1. 1		平元式	